

岩手県住田町では、町の森林面積(国有林等除く)の約7割においてFSC®森林認証を取得し、環境配慮型の森林づくりを進めるなど、森林・林業日本一の町を目指した取組を行っています。本プロジェクトでは、住田町町有林の人工林464.40haを対象地として間伐を実施し、森林の持つCO₂吸収能力を高めました。

プロジェクトの実施場所	岩手県住田町
吸収量	25,681 t-CO ₂ (H18年~H22年)
在庫量	24,303 t-CO ₂ (H26年7月時点)
1t-CO ₂ あたりの希望単価	お問い合わせください

1. 住田町について

住田町は、岩手県南東部の気仙地方に位置する約3万haの豊かな森と、アユやヤマメなどが生息する清流に恵まれた自然あふれる町です。「森林・林業日本一の町づくり」をスローガンとして掲げ、森林認証の取得や、子供たちへの森林環境教育、ペレットストーブ等による木質バイオマスの普及等に取り組んでいます。また、2011年の東日本大震災の発生後には、近隣の大船渡市、陸前高田市等の被災者のために木造仮設住宅の建設を行うなど、森林資源を生かした被災者支援を行っています。

2. 購入者様に提供可能なサービス

本プロジェクトによる売上は、基金として積み立て、間伐や植林、質バイオマスの利用普及、森林環境教育などの地域の森林づくり、人材づくりに活用させていただきます。そのため、カーボンオフセットによる効果以上に、購入者様の企業イメージ向上に貢献すると考えております。また、CSRや社員の方々の福利厚生の一環としての森林環境教育の実施等についても受入、協力させていただきます。

